

く ま も と

370号

日本郵趣協会
熊本支部会報

2022.10

阿蘇国立公園

1934. 12. 4指定

郷 康弘

日本は火山国ですが、特に九州は活火山が多くて長崎県の雲仙岳、鹿児島県の桜島・開聞岳等があります。

熊本県には、阿蘇山があり県内では熊本城・水前寺公園の熊本市、急流下りの人吉市、灯籠祭りの山鹿市など有名な観光スポットとなっております。



阿蘇国立公園は、現在阿蘇くじゅう国立公園と呼ばれています。1986年に改称されました。

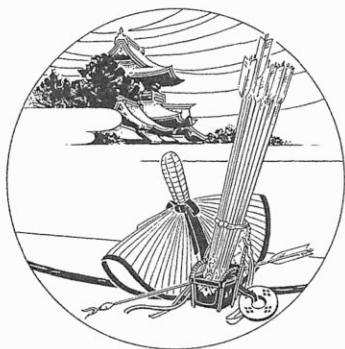
大分県竹田市にあるくじゅう花公園は、久住高原に位置しており、九重町にある飯田高原の中心地域の長者原は、九重連山の登山口である。久住と九重が被るので「くじゅう」とひらがな表記となっております。

平成28年(2016)4月の熊本地震では、豊肥本線・国道57号線も阿蘇・立野付近で寸断されましたが、現在は復旧工事も終わり、私も多くの観光客の訪問を期待する熊本県民の一人です。しかしながら、コロナ感染が続く限りその観光復興は余り芳しくありません。

豊肥本線は、立野でスイッチバック方式の運転が行われており、鉄道を趣味にしている方には興味が尽きないと思われます。

阿蘇は、大観峰からの阿蘇五岳即ち「阿蘇涅槃像」の景色も雄大で、若者を中心にバイクのツーリング、車でドライブ観光にミルクロードを通して人気があります。

大日本国郵便切手
阿蘇国立公園



III

通信省発行

1 ページに掲載している小型シートは、売価 50 銭で、6 万枚の発売です。
評価は、¥30,000

2 銭・・久住山 150 万枚
4 銭・・中岳 75 万枚
10 銭・・中岳火口 30 万枚
20 銭・・火口丘郡 30 万枚

当時、発売は公園地域の郵便局に限定され、一般の購入希望者は東京中央郵便局へ申し込む必要があった。

また、最初に発行された富士箱根以外は、逓信省の職員により撮影された写真が原画となっております。

今でも活発な噴煙を上げる五岳のひとつ中岳は、活火山の不気味な様相すら身近に感じることができ、草千里同様に観光のメインなスポットといった位置を占めています。

阿蘇の近辺では、小国温泉が九州一円から常に好評を得ているのは、嬉しいです。食べ物では、阿蘇の高森の田楽が有名です。

阿蘇の外輪山カルデラは、世界的にも規模が大きくて、それに原因があるとも思うのだが、熊本県民の意地っ張りな気質「肥後もっこす」気質にも広く影響しているようです。

野焼き後のカルデラでは、牛の放牧もされ阿蘇の赤牛は、人気があるみたいです。

熊本の演歌「火の国旅情」の歌詞でも1番に阿蘇が登場します。肥後の国を代表する観光地であるのは確かなことです。

